

各 位

上場会社	菊水電子工業株式会社
代表者	代表取締役社長 小林 一夫
(コード番号)	6912)
問合せ責任者	常務取締役管理本部長 齋藤 士郎
(TEL)	045-482-6912)

平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績について、平成 29 年 7 月 28 日に公表した業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

●業績予想と実績値との差異について

平成 30 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差異 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	3,400	40	50	35	4.19
実 績 値 (B)	3,517	82	85	74	8.86
増 減 額 (B - A)	117	42	35	39	
増 減 率 (%)	3.5	106.0	70.6	111.5	
(参考) 前第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	3,544	140	139	80	9.55

差異の理由

当社グループが属する電子計測器、電源機器等の業界においては、製造業の設備過剰感は改善傾向にあるものの、設備投資への慎重な姿勢が見られ、総じて厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは引き続き環境・エネルギー関連市場、自動車関連市場及び冷凍空調市場を中心に積極的な営業活動や販路開拓活動と研究開発活動を行うと共に、原価低減と経費節減にも努力を重ねてまいりました。

この結果、売上高は前回予想を上回ることとなりました。

損益面につきましても、売上高が前回予想を上回ったことにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも前回予想を上回る結果となりました。

なお、平成 30 年 3 月期通期の連結業績予想につきましては、現時点において修正はありません。今後の事業の進捗状況に応じて、修正が必要と判断した場合には速やかに公表いたします。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

以 上